

初心な彼女が小動物みたいで可愛い

クアトロ

■作品概要

△サークル▽

癒し庵もち猫（シナリオ／効果音／音声編集…クアトロ）

△ジャンル／年齢指定▽

バイノーラル音声作品／全年齢

△作品ポリューム▽

40m **口詞文字数 3,590文字**

△舞台▽

現代の日本／聴き手の部屋

■登場人物

△ヒロイン▽

名前 …… 恵（メグミ／19歳）

人物 …… 聴き手と付き合って間もない高一の女の子／コミュ障

付き合うのは聴き手が初めてで分からない事だらけ

終始恥ずかしかったり照れたりしてしまい焦りおどおどしている

趣味・特技…お菓子作り／家事

△聴き手▽

恵の彼氏 …… 同級生（19歳）

1…お邪魔します…。(聴き手の部屋／昼)…3,590文字

(ドアの開閉音)

(位置左・距離普通／有声音／小声)

(終始恐る恐るといった感じで)

お、お邪魔します…。

へ…へえ…ここが君の…部屋…。

(ここまで)

(恵の足音)

(位置正面・距離普通／有声音／小声)

なんか…男の子の部屋って…感じ…。

あ、ううん、ちがくて…。

男の子の部屋に入るの、今日が初めて…。

君の部屋は、こういう部屋だろうなって、いつも想像…してた…。

イメージ通り、綺麗…。

あ、うん…じゃあクッション借ります…。

(恵が座る音)

よいしょ…。

君も…ほら、座ったら？

(聴き手が座る音)

え、落ち着かない？

あ…はは…それは私も同じ…。

凄く緊張してて…心臓の音、聞こえちゃうんじゃないかって…くらい…。

あ…え…っと…その…おウチデートって普通、なに…するんだろうね…。

あはは…。

私から告白して…付き合う事になったのに…こんなでゴメンね…。

私、自信が持てなくて、いつも君に頼りきり…だし…。

今日も、君の部屋、行きたいって言ったの、私…なのに…。  
え？

一緒に居られるだけで…いい…？

やだ…なに言ってるの…。

(照れ臭そうに) 恥ずかし…照れる…。

(ぎこちなく) でもね…えっと…えっと…その…嬉しい…。

(恥ずかしそうに) そうやって頼れる所、好き…だよ…。

(独り言の様に) やだ私…なに恥ずかしい事、言ってるんだろ…。

(眩く様に) ふゝ、ふゝ、落ち着いて…私…。

(眩く様に) よし、大丈夫…大丈夫…。

あ、ねえ、あのね…。

いつも私のペースに合わせてくれて、ありがとう…。

うん、凄く…助かってる…。

私…緊張しいだし、ドジだから…。

君に迷惑かけてないかって、心配になる事…ある…。

それでも君は…いつも優しい…。

だから君と居ると、安心して私で居られる…。

(ぎこちなく) えっと…えっと…好き…です…。

(照れ臭そうに) わっ…恥ずかし…。

でも気持ちちは…ホンモノ…。

ねえ…本当に私なんかで…いいのかな…。

彼女として…上手くやれてるかな…。

飾らなくていい？

そっか…そっか…。

でも…でもね…なにか彼女らしい事…してあげたい…。

ほら…なにかして欲しい事とか…ない？

例えば？

え〜とと…う〜ん…。

あ……。

(ギョーチなく) えつと…え〜とと…エツチな事は駄目…。

(ギョーチなく) そう…えつと…えつと…まだ…早いと思うので…。

え？

(相槌) うん…うん…そっか…。

君が理解のある人で…よかった…。

で、えつと…カップルと言えば…耳かき…だと思っただけ…。

そっ？

私はそういうイメージ…ある…。

(ギョーチなく) だからえつと…えつと…耳かき…してあげたい…。

いいの？

やった、ふふっ♪

君の部屋、耳かき棒…ある？

(耳かき棒を受け取る音)

あ、うん、借りるね。

じゃあ、横になって？

(恵の膝に寝転がる音)

(位置左・距離近く／有声音／かなり小声)

(慌てる演技／恥ずかしい)

えつ、ま…待ってっ！

ひ…膝枕っ!?

そんなの…聞いてないっ！

ああ…えつと…えつと…べっしじみ…。

き、君が…私の膝に…。

え？

して…欲しい？

膝枕を？

そっか…そっか…して欲しいんだ…。

緊張するけど…き、君がそういうなら…頑張る…。

(二二二まで)

(独り言／呟く様に)

ああ…どうしよう…。

膝枕だなんて…予想外…。

で、でも、彼氏がして欲しいって言ってるんだもん…。

期待に応えなきゃ…。

が、頑張れ、私…頑張れっ…。

よし…。

(二二二まで)

(恐る恐るといった感じで)

じゃ、じゃあ、耳かきしていくね…。

危ないから、動かないで…。

あ、そうだ…。

痛かったら、直ぐに言って？

うん、君になにかあったらいけない。

約束ね。

よし…心の準備はできてる…。

耳かき棒…いくよ…。

そっつと…慎重に…。

(二二二まで)

(耳かき音)

(位置左・距離近く／有声音／かなり小声)

(呼吸音) すう…。

ど、どうかな…。

痛く…ない？

そ、そっか…。

気持ちいいのなら…よかった…。

じゃ、じゃあ…続けていくね…。

(しばらく耳かき音)

(呼吸音) すう…。

そんなに気持ちいい？

だって…顔、緩んでる…。

そっか…そっか…嬉しい…。

私でも…君の役に立ってるんだ…。

え、だって…いつも君に頼ってばかり…だから…。

こんな私でも…してあげられる事…あってよかった…。

うん？

なに？

あり…がどう？

(慌てた様に) そんな…お礼を言われる様な事…してない…。

恋人同士の過ごし方って、私…よく分かんないから…。

だからね…調べたりして…勉強したの…。

ただ…それだけ…。

でね…その…スキンシップが大事だって、アドバイスが書いてあって…。

そう、触れ合い…。

って、やだ…どうしよ…恥ずかしいよ…。

(ギョウチなく) でも…えっと…えっと…勇気…出してみたよ…。

うん…。

君との距離…もつと縮めたかったから…。

その…彼女として…君の直ぐそばに居たかったから…。  
だからね…勇氣…出した…。

(照れ臭そうに／オタクっぽく) へ…へへっ…。

私…こんなでしょ？

緊張しいで…ドジで…。

君に呆れられちゃうんじゃないかって…心配なんだ…。

だからこの耳かきは…その…私なりの…愛情表現…です…。  
なんちゃって…。

(耳かき音止まる)

う……やだもう…。

さっきからなに言ってるんだろ…。

凄く恥ずかしい…。

ううん、でもいいの。

これが私のしてあげたかった事…。

君が…幸せそうな顔してくれたから…やってよかった…。  
うん…。

私も今…幸せだから…。

う…また恥ずかしくなっちゃう…。

(落ち着くようにして大きく息を吐く) ふっ、ふっ。

あ、そうだね…。

君が…怪我しちゃったら…いけない…。

耳かきに集中…するね…。

(深く息を吐く) ふっ。

じゃ、じゃあ…続き…。

(再び耳かき音)

(独り言の様に／耳かきの合間に台詞)

えっと…えっと…よし、取れた…

あ…大きいのある…そ…つと…そ…つと…やった…

そろそろ…かな…

(ここまで)

(位置左・距離近く／有声音／かなり小声)

(呼吸音) すう…

よし、目立った汚れは…取れた…

次は、梵天で細かいのを取るね。

うん、そのまま…ジツとしてて…

(耳かき棒を持ち替える音)

じゃあ…ふわふわ、やっていくね…

ふわわ、ふわわ、も…ふ、も…ふ。

ふわわ、ふわわ、も…ふ、も…ふ。

(耳かき) ふ…ふ。

こ…しよ、こ…しよ、も…ふ、も…ふ。

こ…しよ、こ…しよ、も…ふ、も…ふ。

(耳かき) ふ…ふ、ふ…ふ。

君の顔…さっきより緩んでる…

そんなに…これ…好き？

そっか…そうなんだ…

じゃあ、たくさん…してあげたい…

君のその幸せそうな顔…もつと…もつと見たい…

(慌てた様に) やだ…恥ずかし…いい、今の…なしでっ。

(ぎこちなく) んん…でも…本当の事だから…やっぱ…もつとする…

ふ〜わ、ふ〜わ、も〜ふ、も〜ふ。  
ふ〜わ、ふ〜わ、も〜ふ、も〜ふ。

(耳ふー) ふ〜、ふ〜。

こ〜しよ、こ〜しよ、も〜ふ、も〜ふ。  
こ〜しよ、こ〜しよ、も〜ふ、も〜ふ。

(耳ふー) ふっふっ、ふっふっ。

もう一回ね…。

ふ〜わ、ふ〜わ、も〜ふ、も〜ふ。  
ふ〜わ、ふ〜わ、も〜ふ、も〜ふ。

(耳ふー) ふ〜、ふ〜。

こ〜しよ、こ〜しよ、も〜ふ、も〜ふ。  
こ〜しよ、こ〜しよ、も〜ふ、も〜ふ。

(耳ふー) ふ〜、ふ〜。

うん、綺麗になったよ♪

じゃ、じゃあ次…:反対側、する…:ので、寝返りしてくれな〜?

(聴き手の寝返りの音)

(聴き手が太ももに顔をこすり付けてくる音)

(位置左から右に移動しながら・距離近く／有声音／かなり小声)

やだ、ちよ…:くすぐった…。

(位置右・距離近く／有声音／かなり小声)

(呼吸音) すう…。

もう…:ワザとやったでしょ…。

(いじけた様に) イジワル…。

ふふっ、でも許す♪

君からのスキンシップ…:嬉しい…。

どんどん…:来て欲しい…。

(慌てた様に) ううう、ま、またやっちゃった…は、恥ずかし…。  
でも…頼りにしてるから…。  
うん…それはホント…。

だから、こっちのお耳も…その…気持ちよくして…あげる…。

(照れ臭そうに／オタクっぽく) へ…へへっ…。

(ハッと気付く様に／ここだけ無声音) はっ！

(慌てた様に) 今の、なし…ほ、ほらほらっ…続キっ、続キっ…。

(しばらく耳かき音)

(独り言の様に／耳かきの合間に台詞)

んん、あ、あった…よし…。

かりかり…かりかり…っ…。

うん…ん…おっ…ふんっ♪

ほおら、痛くないよ、かりかり…かりかり…おお。

(ここまで)

(呼吸音) すう…。

ねえ…あのね…。

聞きたい事…あるんだけど…。

えっと…えっと…。

私からの告白…オツケー…くれたでしょ…。

私はね…断られると思ってた…。

なんでオツケー…くれたの？

私…こんなじゃん？

緊張しいで…ドジで…。

へ？

そこが可愛い…？

(意味が分からないといった感じで) えっと…え？

具体的に…どこがいいの？

うん…うん…。

小動物…みたい？

んん…それって、褒められてるのかなあ…。

だって…ペットみたいって、事でしょ？

う…ん…。

**(考え込む様に)** ペットかあ…君に飼われてる…う…ん…。

ふむ…案外悪くないかも♪

あ、でもでも…君は彼氏、私は彼女って事、忘れちゃだよ？

うん…よろしくお願いします…。

**(眩く様に更に小声で)** そっか…ペットみたいで可愛いか…。

君は、少し変わってる…。

って、私に言われたくないか…あはは…。

でもそんな君が…好き…。

頼れる君が…好きです…。

**(照れ臭そうに／オタクっぽく)** へ…へ…。

**(慌てた様に)** しまっ…またやっちゃった…。

**(誤魔化す様に)** えっと…えっと……梵天ね…。

**(いじけた様に)** いいの、梵天するの……もう…。

ほら、行くよ？

**(耳かき棒を持ち替える音)**

ふ…わ、ふ…わ、も…ふ、も…ふ。

ふ…わ、ふ…わ、も…ふ、も…ふ。

**(耳ふー)** ふ…、ふ…。

こ…しよ、こ…しよ、も…ふ、も…ふ。

こ…しよ、こ…しよ、も…ふ、も…ふ。

(耳ふー) ふっふっ、ふっふっ。

ふっわ、ふっわ、もっふ、もっふ。  
ふっわ、ふっわ、もっふ、もっふ。

(耳ふー) ふっ、ふっ。

こっしよ、こっしよ、もっふ、もっふ。  
こっしよ、こっしよ、もっふ、もっふ。

(耳ふー) ふっ、ふっ。

ふっわ、ふっわ、もっふ、もっふ。  
ふっわ、ふっわ、もっふ、もっふ。

(耳ふー) ふっ、ふっ。

これで…最後…。

こっしよ、こっしよ、もっふ、もっふ。  
こっしよ、こっしよ、もっふ、もっふ。

(耳ふー) ふっふっ、ふっふっ。

はあい、おしまい♪

(安堵した様に) ふう…緊張したあ…。

あ、大丈夫…。

ありがとう…。

やっぱり君は…優しい…。

うん、優しい…。

それでその…耳かき…どう…だった？

私…彼女らしい事…してあげられた…かな…。

そっか…よかった…。

えっと…あのね…少し…自信…持てたかも…。

私、君にふさわしい彼女…なれるかな…。

え、そのままで？

そっか…そのまま、か…。

えっと…じゃあその…これからも、よろしく願いします…。  
はい…。

こんな私だけど…君を好きな気持ち、ホンモノ…だから…。

(照れ臭そうに／オタクっぽく) へ…へへっ…。

やだ…顔、ニヤけちゃう…。

もう…そんなに見ないで…。

恥ずかしい…。

(いじけた様に) うう…イジワル…。

でも…好き…です…。

(照れ臭そうに／オタクっぽく) へ…へへっ…。